CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2014年版　|使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要

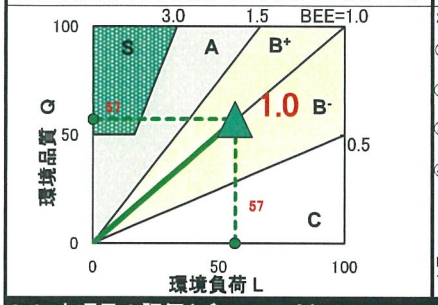
建物名称	(仮称)グランドパレス三国ヶ丘	階数	地上10F
建設地	堺市北区百舌鳥赤畑町二丁72－1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域・第1種住居地域、準防	平均居住人員	247 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月　予定	評価の実施日	2016年4月7日
敷地面積	1,396 ㎡	作成者	㈱アモルファス建築設計事務所　高橋
建築面積	544 ㎡	確認日	2016年4月12日
延床面積	4,140 ㎡	確認者	㈱アモルファス建築設計事務所　宮田

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

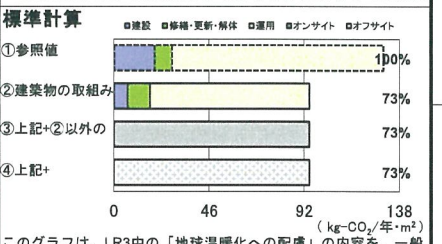
BEE =1.0 ★★★☆☆

S: ★★★★★　A: ★★★★　B⁺: ★★★　B⁻: ★★　C: ★



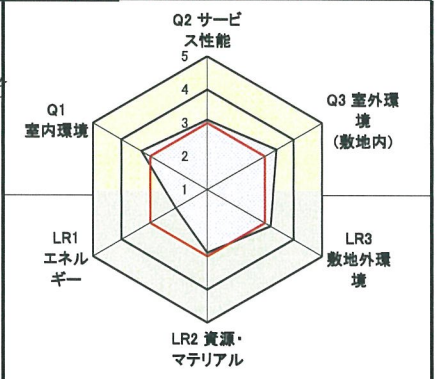
2-2 ライフサイクルCO_2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆　60%: ☆☆☆☆　80%: ☆☆☆　100%: ☆☆　100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

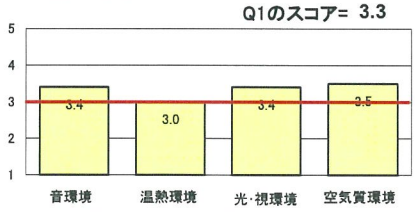
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



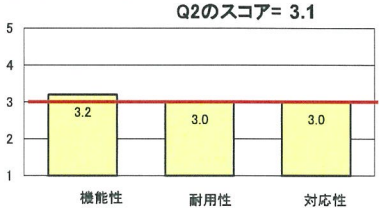
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 3.2

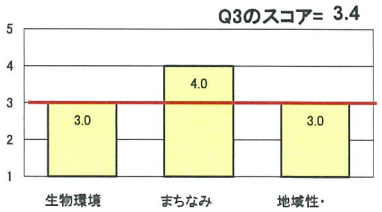
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.3



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.1

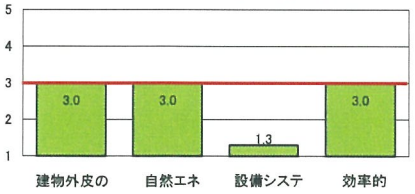


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 3.4

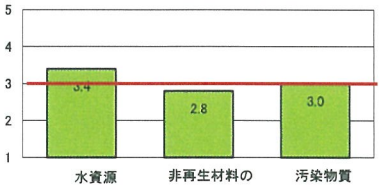


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 2.7

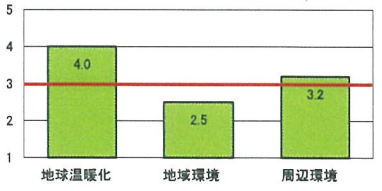
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 2.1



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 2.9



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.2



3 設計上の配慮事項

総合
駐車場を機械駐車設備をとりやめ、平面駐車場にする事によりＣｏ２排出量を抑えた。

その他
特になし

Q1 室内環境
内装材にＦ☆☆☆☆を採用し、快適な住環境となるように配慮した。

Q2 サービス性能
電気配線・設備配管の更新・修繕ができる限り構造部材を傷めず行えるように配慮した。

Q3 室外環境（敷地内）
敷地内にできる限り緑地を確保し、周辺のまちなみや景観に配慮した。

LR1 エネルギー
特になし

LR2 資源・マテリアル
節水型便器等の衛生設備機器を採用することで、資源の有効利用に配慮した。

LR3 敷地外環境
ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物と同等である。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO_2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE堺 堺市重点項目シート

＜新築・既存＞ Sakai_s2015v1.0

1. 建物概要

		BEE	BEEランク
建物名称	(仮称)グランドパレス三国ヶ丘	1	B+
建設地	堺市北区百舌鳥赤畑町二丁72－1，72－3		
主用途／延床面積	集合住宅 ／ 4,139.56 ㎡		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO_2削減	4	❀❀❀❀・
省エネ対策	3	❀❀❀・・
みどり・ヒートアイランド対策	3	❀❀❀・・
安全快適な暮らし	4	❀❀❀❀・

再生可能エネルギー利用施設の導入状況								
	太陽光発電	－	風力	－	地熱	－		
	太陽熱利用	－	水力	－	バイオマス	－		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO2削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3－1」のスコアによる評価値		4.0	4

省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1－2 2．1．2」のスコアによる評価値	建物全体	0.0	3
		住居・宿泊部分	3.0	
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1－1」のスコアによる評価値		3.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1－2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1－3」のスコアによる評価値		1.3	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1－4」のスコアによる評価値		対象外	
水資源保護	CASBEE「LR2－1」のスコアによる評価値		3.4	

みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3－1」のスコアによる評価値	3.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3－3．2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3－2．2」のスコアによる評価値	2.0	

安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2－1 1．1．3」のスコア による評価値	3.0	4
耐震・免震	CASBEE「Q2－2 2．1」のスコアによる評価値	3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3－3 3．1」のスコアによる評価値	3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3－2 2．3．3」のスコアによる評価値	5.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項

特に配慮した事項